

校長リレーコメント

名陵小学校 新任校長 松尾 千秋

新型コロナウイルス感染症5類への移行を受け、マスクを外した子どもたちの笑顔が学校に戻ってきました。国際交流都市下関の中東地区まちづくり協議会では、未来のために、みんなでつながり幸せな暮らしづくりに取り組

まれています。地域にハッピーパワーがあふれる活動になることを期待するとともに、皆様とのつながりを大切にしながら、ふるさとの良さを知り、誇りと志を胸に挑戦し続ける子どもを育ててまいりたいと思います。



子育て・青少年育成部会



江藤 真哉

本年度、子育て・青少年育成部会長を務めさせていただくことになりました江藤です。

この数年間、新型コロナウイルス感染症により子どもたちは日常の何気ない時間を奪われ、とても辛く寂しい思いをしてきました。私自身もそのような「あたり前に過ぎていた何気ない時間」が、どれだけ有難いことなのかを実感しています。それと同時に「人と人とのつながりの大切さ」をあ

らためて感じているところです。本年度は部会メンバーと一丸となって、子供たちが色々な経験が出来るよう、各部会・各プロジェクトチームの方々との情報の連携・共有を図り、様々な活動を推進してまいります。

元気の挨拶が飛び交い、人と人との繋がりを大事にした元気な地域づくりに少しでも貢献できれば幸いです。

どうぞよろしく願いいたします。

健康・福祉部会

5月に健康福祉部会を開き今年度の活動について話し合いました。

歌声喫茶・フレイル予防の勉強会、簡単な運動・大人と子どもが一緒に取り組めるレクリエーションスポーツを実施し地域の元気と笑顔を広めたいと思って

います。その際には是非多くの方のご参加をお待ちしています。

行事の折には声かけも致しますが、中東地区まちづくり協議会のホームページに掲載しますのでよろしく願いいたします。 部会長 藤田順子



地域づくり部会

今年度も、常盤公園(幸町)でペットボトルツリーイルミネーションまた奥小路公園(幸町)前のさくら並木ライトアップを行います。

地域づくり部会では「もっと知ろう・伝えよう・つながろう」をモットーに今まで活動して参りましたが、メンバー・サポーターの高齢化などで活動が困難になりつつあります。今後のまちづくり、

地域づくり活動の発展継続のためには、多くの皆さんの得意な分野の斬新なアイデアを基に、できる時にできる範囲で、背伸びせず、些細な活動でも継続することが重要です。

我こそ地域づくり部会で活動してみようという方はどうぞ遠慮なくお声がけ下さい。貴方のお力をお貸しください。お待ちしております。



部会長

田中英行

事務局だより

先進地視察研修

事務局長 安田 和夫

令和5年3月13日

まち協を活性化する為、11名の精鋭で久留米市の南薫校区まちづくり振興会へ訪問しました。特色は、小中学校1校区のみ団体で、久留米市47校区それぞれに「まちづくり振興会」がある事です。南薫校区(4157世帯)では、校区会費・月150円を自治会費と一緒に集めています。1校区なので小さい頃から顔なじみなので、活動がスムーズに進む点が特色です。

老人クラブ・シニアアート展、環境衛生部・地域清掃、ママさんバレー、校区成人式、健康福祉部会・日赤献血会、体育振興部会・健全育成駅伝大会、熟年学級、子育て支援ドレミファ・クリスマス会・お正月遊び、子供会土曜塾・パン作り・お菓子作り、子供日本舞踊、ふれあい田植え体験など、活発に活動されていて、とても刺激を受けました。